

交通安全ワンポイント 高速道路での緊急時の対処法

高速道路走行中、交通事故や故障などの緊急事態であっても、本線車道はもとより路肩への停車は大変危険です。

車両が動くときは、できる限りサービスエリアやパーキングエリアなど、安全な場所まで移動しましょう。やむを得ず本線車道などに停車する場合は、「高速道路における緊急時の3原則」などの措置を確実に行ってください。

■高速道路における緊急時の3原則

- ①路上で立ち止まらない
路上で電話や口論中、後続車にはねられる事故が増えています。
- ②車内に残らない
車内も安全ではありません。後続車の追突で命を落とすことも。
- ③安全な場所に避難する
発煙筒や三角停止表示板などを車両の後方に置き、ガードレールの外側などに避難を。

問危機管理課 危機管理係 ☎ 286-3210

防火と救急

「消火栓」や「消防水利の標識」付近は駐車禁止

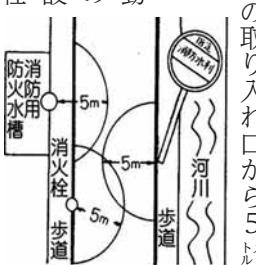
「ちょっとだけ…」と住宅街や店先に路上駐車して、用事を済ますために車を離れるドライバー。その位置、止めても大丈夫？ 消防車両の通行を妨げたり、消火栓の上に乗つていませんか？

道路交通法では、消防水利※や水利標識の周囲への駐車が禁止されています。これは、消防隊がいつでも消防水利を有効に活用できるようにするためにです。

■具体的な駐車禁止の範囲

①消防用機械器具置き場、防火水槽、これらの道路に接する出入

り口から5メートル以内。
②消火栓、指定消防水利の標識、防火水槽の取り入れ口から5メートル以内。
※消防水利
消防活動を行なう際の水の供給設



地域安全ニュース 緊急時頼れるあなたの110番

1月10日は110番の日です。

この機会に110番通報のことを知つておきましょう。

■110番は緊急通報専用電話

急がない用件は、警察相談電話「383-9110」または「#9110」を利用してください。

■110番通報する際は

何があつたのか(事件か、事故か)／いつ／どこで／犯人の人相、着衣、逃走方向、車／被害の状況、被害品／あなたの住所、氏名、電

話番号などを、落ち着いて係員に話してください。

■携帯電話からの110番通報は

- ・移動しながらの通話は途切れる場合があります。車を運転中はもちろん、徒歩でも必ず止まってから通報してください。
- ・市町村名と目標となる建物など、場所を正確に伝えてください。
- ・不明な点をお尋ねする場合がありますので、通話終了後、しばらく電源を切らないでください。

かしこい消費者 排水管の点検や洗浄の勧誘に注意！

近年、排水管や排水升などの洗浄サービスに関するトラブルが増加しています。

■相談事例

- ・突然訪問してきた事業者から、「排水管を無料で点検する」と言われたところ、「このままでは大変なことになる」と洗浄を勧められ契約した。
- ・料金3千円と書かれたチラシを見て排水管の洗浄を依頼したら、高額の費用を請求された。

問上益城広域消費生活相談室(危機管理課 危機管理係) ☎ 286-3210

■注意すべきポイント

- ・たとえ無料点検と勧誘されても、安易に応じず、事業者を家に入れないことが重要です。
- ・チラシの内容は慎重に確認を。
- ・3千円と書かれている、「1カ所あたりの費用」、「排水管の長さで異なる」と小さな文字で書かれている場合があります。
- ・事業者の説明をうのみにせず、洗浄などが不要であれば、きつぱりと断りましょう。